

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

## ブラジル銀行（証券コード：-）

### 【据置】

外貨建長期発行体格付 格付の見通し	BBB- 安定的
----------------------	-------------

### ■格付事由

- (1) 1808年に設立されたブラジル連邦共和国の政府系銀行で、預金、貸出とも国内2位。商業銀行業務を中心とするユニバーサルバンクとしてブラジル全土に支店を展開する。格付は、法令に基づく独自の地位、過半の出資や取締役会8名のうち6名の任命を株主総会に提出する権利などを裏付けとする連邦政府との関係の深さ、基幹産業への金融機能提供など産業政策における重要性を主に反映している。25/12期の業績は、農家の信用力低下等により与信費用が増加したが、高い収益力から最終黒字を維持している。JCRは、25年5月16日付でブラジル連邦共和国の外貨建長期発行体格付を「BBB-/安定的」と公表している。政府系銀行としての法的地位や産業政策上の重要性について大きな変更は当面ないとみており、格付を据え置き、見通しを安定的とした。
- (2) 連邦政府と緊密に連携している。金融システム法により、連邦政府の出納業務や預金受入などの国庫の代理業務、及び連邦政府の国内信用政策を実行する機関という、法的に独自の地位が与えられている。連邦政府による過半の出資は、国有企業民営化などの動きを経ても変わらず、長期にわたり維持されている。連邦政府の産業政策上の重要性は高い。基幹産業である農業分野向けの金融支援において重要な役割を果たしている。連邦政府は主要株主として、頭取、財務大臣が指名する3名、公共サービス管理・革新担当国务大臣が指名する1名、従業員代表1人の計6名の当行取締役への任命について株主総会に提出する権利を有している。
- (3) 25年末の貸出市場シェアは16.4%であり、特に政策分野として指定されている農業向けは52.2%と圧倒的である。当行の貸出ポートフォリオは農業向けが33.0%、個人向けが29.0%、法人向けが32.7%、国外向けが5.3%。強みとする農業分野では、小規模の農家から大規模な農園主まで幅広く取り込み、強固な事業基盤を構築している。資産運用分野では資産運用子会社を通じて国内最大の預かり資産を誇り、またJVを通じた保険元受事業では農業保険や森林保険を含む多様な商品を提供し、信用生命保険や農家向けの保険において純保険料国内シェアトップとなるなど、非銀行業務においても高いプレゼンスを有している。政府出納業務からプライベートバンキングまで、ワンストップサービスによる総合的な金融サービスを提供し、収益源の分散が図られている。25/12期の業績は、貸出増加が緩やかになるなか、低リスク資産へのシフトや定期預金による調達増加により純金利マージンが前期から若干低下したこと等の影響で、引当利益は8.2%減少した。依然高水準の純金利マージンが中期的に業績を下支えするとJCRではみている。
- (4) 25年末の不良債権比率は、高金利による個人、法人の信用力低下に加え、コモディティ価格下落などにより農家の信用力が低下したことや、IFRS9適用による償却までの期間長期化により、前年末の3.2%から5.2%に悪化した。与信費用の貸出金（期末平均）に対する割合も、不良債権の増加と将来見通しの悪化を反映し、前期の4.0%から5.7%に悪化した。25年9月の大統領令を受け、気象災害および市況悪化により損失を受けた農家の資金繰りを債務の再編により回復させるため、当行は農業救済プログラム「BB Regulariza Agro」を実施している。25/12期の与信費用低下には結びついていないが、将来的な貸出先の債務不履行回避により中長期的には与信費用を抑制する効果があるとみられる。引き続き政策金利が高水準にあることから、与信費用の動向を注視していく。

(5) 25 年末の預貸率は 137% と高い。これは農業向け貸出が農業事業信用金融債 (LCA) 等を活用した調達構造となっているためであり、預金や LCA などを含めた商業調達に対する貸出の割合は 109% となっている。流動性カバレッジ比率や安定調達比率は良好な水準にある。25 年末の普通株式等 Tier1 比率は、配当の抑制やリスク資産の拡大抑制により、前期末より 1.3 ポイント高い 12.2% となった。今後も規制上求められる 8.5% を十分上回る水準を維持していくとみている。

(担当) 増田 篤・岩崎 晋也

#### ■ 格付対象

発行体：ブラジル銀行 (Banco do Brasil S.A.)

#### 【据置】

対象	格付	見通し
外貨建長期発行体格付	BBB-	安定的

## 格付提供方針等に基づくその他開示事項

1. 信用格付を付与した年月日：2026年4月30日
2. 信用格付の付与について代表して責任を有する者：杉浦 輝一  
主任格付アナリスト：増田 篤
3. 評価の前提・等級基準：  
評価の前提および等級基準は、JCRのホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」(2014年1月6日)として掲載している。
4. 信用格付の付与にかかる方法の概要：  
本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCRのホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に、「ソブリン・準ソブリンの信用格付方法」(2021年10月1日)、「銀行等」(2021年10月1日)として掲載している。
5. 格付関係者：  
(発行体・債務者等) ブラジル銀行 (Banco do Brasil S.A.)
6. 本件信用格付の前提・意義・限界：  
本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。  
本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関してのJCRの現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。  
本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCRが格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
7. 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：  
・ 格付関係者が提供した監査済財務諸表  
・ 格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
8. 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：  
JCRは、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
9. 格付関係者による関与：  
本件信用格付の付与にかかる手続には格付関係者が関与した。
10. JCRに対して直近1年以内に講じられた監督上の措置：なし

## ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

## ■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則17g-7(a)項に基づく開示の対象となる場合、当該開示はJCRのホームページ (<https://www.jcr.co.jp/en/>) に掲載されるニュースリリースに添付しています。

## ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL: 03-3544-7013 FAX: 03-3544-7026

## 株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官(格付)第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル